

県民公開講座 外科手術講座 Part1 🌸7月🌸 in 西祖谷

令和7年7月12日(土)、第1回目の「外科手術講座」を開催しました。外科医師からは、消化器がんの診断方法や治療方法について説明するとともに、腹腔鏡下での手術をわかりやすく紹介しました。また、薬剤師からは、最新の抗がん剤やその副作用など抗がん剤治療について、皮膚・排泄ケア認定看護師からは、人工肛門がどのようなものか、そして毎日のケアについて説明を行いました。会場からは、医師等がなかなか気づけない疑問点や気になる点を御質問いただき、非常に有意義な会となりました。

講演1『知っていますか？消化器がんのこと』

県立三好病院 消化器外科医師 梅田 穂奈美

講演2『最近の抗がん剤治療について』

県立三好病院 薬剤師 辻井 大輔

講演3『人工肛門って？』

県立三好病院 皮膚排泄ケア認定看護師 富永 景子



県民公開講座 外科手術講座 Part2 🍁10月🍁 in 山城

令和7年10月4日(土)、第2回目は「気になる良性疾患」について講演を行いました。外科の良性疾患とは、主に胆石や虫垂炎などがありますが、治療方法の一つである手術治療について、具体的に写真や図を示して説明を行いました。次に臨床検査技師より、エコー検査で体の中の何が見え、わかるのかなど、クイズをまじえた講演を行い、楽しいひとときとなりました。また、三好保健所の管理栄養士から、やせ・肥満と生活習慣病の予防について、運動・食事などの日常生活の注意点など興味深いお話がありました。会場からは、「初めて知ったことが多かった」「食生活の見直し、運動をがんばりたい」など、多くの御意見をいただきました。

講演1『ちょっと気になる良性疾患—胆石・鼠径ヘルニア編—』

県立三好病院 消化器外科医師 梅田 穂奈美

講演2『エコー検査で何がわかる？』

県立三好病院 臨床検査技師 宮岡 翔登

講演3『適正体重で守る健康～やせ・肥満と生活習慣病～』

徳島県三好保健所 管理栄養士 森西 真由美



県民公開講座 外科手術講座 Part3 🍓2月🍰 in 東みよし町

令和8年2月7日(土)、第3回目の県民公開講座を開催しました。医師からは、肺がんの原因や病態、治療方法について、特に、肺がんの予防についてがん検診や、喫煙の影響についても詳しく説明を行いました。また、放射線技師からは、放射線治療のメリットやデメリット、具体的な治療の流れなどについて、三好保健所の保健師からは、喫煙が周囲に与える影響など受動喫煙防止について、わかりやすく説明していただきました。会場からは、「これからもこのような話が聞ける機会をつくってほしい」「放射線治療が西部地域で受けられるのはありがたい」などの御意見をいただきました。

講演1『肺がんについて』

県立三好病院 消化器外科医師 梅田 穂奈美

講演2『当院の放射線治療について』

県立三好病院 放射線技師 佐藤 佑治

講演3『受動喫煙防止について』

徳島県三好保健所 保健師 中田 華奈



当院では、来年度も、県民公開講座を開催します。皆さまにお会いできる日を楽しみにしています。

～県立三好病院基本理念～

『誠実』で『信頼』される病院となる

臨時看護師・看護アシスタント募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。
https://tph.pref.tokushima.lg.jp/miyoshi/

ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内ご意見箱までお願いします。
広報バックナンバーは、ホームページ <https://tph.pref.tokushima.lg.jp/miyoshi/> にてご覧になれます。

令和8年2月発行

今号の
内容

- ◆徳島県立三好病院 各センター紹介
- ◆県民公開講座



患者支援センター

患者さん・ご家族からの各種相談を一元的にお受けするとともに、地域の医療機関・行政機関との連携を強化するために、地域連携業務・総合案内業務・がん相談業務・入退院支援業務を行っています。



医学教育センター

県民公開講座を開催し、地域との連携および交流を図っています。今後とも職員が一丸となり、地域の皆さまとともに学び合い、皆さまの健康づくりに貢献できる医療人の育成に努めて参ります。

徳島県立三好病院 各センター紹介



がん診療支援センター

当院は地域がん診療病院として、「フルセットのがん医療」を提供しています。患者さんにご家族が安心して治療に臨めるよう、多職種が連携し包括的な支援を行います。

脳神経センター

脳神経センターでは、脳神経外科だけでなく、脳神経内科、精神神経科、循環器内科、総合診療科、リハビリテーション科など各科が連携し、様々な視点から患者さんを診ています。脳神経外科外来が、センターの窓口となり、あらゆる脳神経疾患の患者さんに真摯に対応していきます。



呼吸器センター

様々な呼吸器疾患に対して迅速に的確に検査や診断、治療を行っていくことを目指しています。呼吸器疾患は高齢の患者さんが多いこともあり、医療スタッフと共に連携を取りながら、より良い医療を提供できるよう努めて参ります。

医療安全センター

県民の身体生命を守る使命を持つ県立病院にとって、医療の安全確保のため医療安全に関わる諸課題を把握・認識し、総合的な医療安全対策を推進しています。



救命救急センター

地域の医療機関と連携・役割分担を図りながら、緊急医療を必要とする患者さんを中心に、24時間体制で緊急診療を行っております。今後とも、住民の皆さまに、安心・安全な救急医療を提供して参ります。



災害医療センター

災害発生時において活動できる人材を養成するとともに、他医療機関、消防、自治体等と協力して、災害医療体制の充実・強化に努めています。



手術センター

がんの外科的治療、骨折や頭部外傷などの外傷の手術をはじめとする多様な手術を行っています。変形性膝関節症や脊椎疾患における高度先端医療も可能となり、当院の手術件数は毎年増加しています。これからも皆さまが安全に、そして安心して手術を受けていただけるよう手術室運営を行い、地域医療支援病院として地域医療へのさらなる貢献を目指します。



高度先進関節脊椎センター

令和2年4月、関節脊椎分野で最先端手術を行うことを目的に開設されました。人工膝関節や人工股関節手術に対して、手術支援ロボットやナビゲーションシステムの導入、脊椎では局所麻酔下のもと最小侵襲で行うFED（完全内視鏡下腰椎椎間板摘出手術）等を行っています。これらの手術を支えるために3Dプリンターを駆使して3次元立体モデルを作成し、術前シミュレーションを利用するほか、様々な職種のスタッフと協力することで高度な手術を行っています。これからも皆様に高度で最先端な医療を提供できるよう、センター職員一同努めて参ります。